

INFORMATION

【インタラクティブ・ティーチング】アカデミー

第7回 模擬授業クリニック

▶日時：2019年3月2日(土)13:00～18:00

▶会場：東京大学本郷キャンパス工学部2号館93B教室(東京都文京区)

▶概要：

クラスデザインやコースデザイン、評価、アクティブ・ラーニングの技法。これまでに学んできた知識やスキルを実践に活かし、他者からの多角的なフィードバックを得るには、模擬授業とその検討を行うことが有効です。そこで、本講座第7回では「模擬授業クリニック」と題し、「学習者の学びを促す授業を実施できる」ことを目的に掲げます。

到達目標は下記のとおりです。

①「学習の科学」(モチベーションなど)について理解し授業設計に活用できる(事前学習に対応)

②他者の模擬授業を改善する作業をととして、授業実施の際に注意すべき観点を説明できる(当日に対応)

③自身の模擬授業を改善する作業をととして、よりよい実践に活かせる(当日に対応)

*③は模擬授業実施者のみ

▶対象：【模擬授業実施者】gaccoもしくはJREC-INの「インタラクティブ・ティーチング」の修了証・修了通知保持者、東大FFPの履修証保持者(3月のアカデミー当日時点で保有していること)

*現在修了証・履修証などをおもちでない方は、JREC-IN Portal (https://jrecin.jst.go.jp/seek/html/yomimono/interactive_teaching/index.html) に登録して学習し、修了通知を得ることが可能です。

【模擬授業参観者(模擬授業を受講しフィードバックをする方)】

高等教育機関教職員、大学院生、PD、初等中等教育機関教職員など

▶定員：模擬授業実施者6名、参観者(模擬授業非実施者)50名(どちらも先着参加費:10,000円(大学院生・PDは無料))

▶テキスト：『インタラクティブ・ティーチング——アクティブ・ラーニングを促す授業づくり』(栗田佳代子、日本教育研究イノベーションセンター編著、河合出版、2017)

▶事前学習・事前課題：

・『インタラクティブ・ティーチング』第3章「学習の科学」購読による学習

・動画 week3「学習の科学」視聴による学習(動画は<https://www.utokyoofd.com/mooc/contents> もしくはhttps://jrecin.jst.go.jp/seek/html/yomimono/interactive_teaching/index.html(要登録)にて無料視聴可能)

▶主催：日本教育研究イノベーションセンター、東京大学大学総合教育研究センター

▶協力：河合塾、KEIアドバンス

▶講師：栗田佳代子(東京大学大学総合教育研究センター)、吉田 壘(東京大学教養教育高度化機構)、関戸大(東京大学 大学総合教育研究センター特任研究員)、中村長史(東京大学大学総合教育研究センター)

▶申し込み方法：以下のフォームよりお申し込みください。

・模擬授業実施者：<https://goo.gl/forms/e68GL69Dn83FwkUF2>

・模擬授業参観者：<https://goo.gl/forms/4Fp0yA1bQzA47H5G3>

定員に達した以降はフォームがオープンの状態でもキャンセル待ちとなる場合があります。

▶問い合わせ先：

interactivet@tree.ep.u-tokyo.ac.jp(担当：中村長史)まで、件名を「IT20190302」として、ご送信ください。

大学評価学会第16回全国大会

▶日時：2019年3月3日(日)

▶会場：神戸大学発達科学部大学院人間発達環境学研究科(兵庫県神戸市)

▶参加費：会員 1500円、会員外 3000円、院生・学生 1000円

▶発表テーマ：大学評価学会という名称ではありませんが、大学評価の対象は広範であり、発表テーマとしては以下のものがあります。

大学・学術の果たすべき役割、大学評価や法人経営のあり方、評価書の読み方・読み解き、大学評価・大学教育政策、公立大学問題、センター・附属施設の機能、教職協働の取り組み、FDや学生参画、授業づくりの実践、アクティブ・ラーニング、高大連携・高大接続の現状と課題、学生・青年の発達保障・移行支援、就活・キャリア教育、無償教育の漸進的導入、ジェンダー問題・男女共同参画、多様性と包摂など
詳細は、学会ホームページ(<http://www.unive.jp>)をご覧ください。

▶申し込み、問い合わせ先：大学評価学会共同事務局 龍谷大学 細川研究室

hosokawa@biz.ryukoku.ac.jp

FAX:075(645) 8634